

あいちの印刷

6

2011.6
No.475



白樺とれんげつつじ

もくじ

巻頭言 組合スローガン 「組合員のため 印刷業界のためにお役に立つ」 ／理事長 高井昭弘	3
愛知県印刷工業組合／通常総代会	4
平成23年度事業計画	6
身近な催し物のお知らせ	7
平成23年度5月期理事会(第2回)	8
平成23年度 愛知県印刷工業組合執行部 及び委員会編制図	9
愛知県印刷工業組合緊急メッセージ	10
第2回ポスターグランプリ募集要項	13
愛知県からのお知らせ／愛知県印刷工業組合緊急 メッセージ「大震災後の印刷経営危機対策」開く ／事務局だより	14

巻頭言

組合スローガン 「組合員のため 印刷業界のためにお役に立つ」

理事長 高井 昭弘

5月20日名古屋観光ホテルにおいて、平成23年度総代会を開催し、総代の皆様にご各議案をご審議していただき、賛成をしていただきました。私始め、執行部一同今年度も頑張っております。

組合員の皆様にもご協力の程お願い申し上げます。

さて、リーマンショックから抜けだし、少しずつ立ち直り始めた日本経済が東日本大震災と原発事故により、またまた経済のダウンサイドリスクが高まってしまいました。我々印刷業界も年度末という最も需要の多い3月の災害は大きなダメージになりました。

そんな中で、愛知県の組合員さんが今年になって数社倒産という悲しい現実も起こりました。社員を悲しませ、お客様を困らせ、取引業者さんに大変な迷惑をかけ、実に悲しく残念なことです。原因は、「安売り」「経営力のなさ」です。どうか皆さん、同じ失敗を繰り返さないで下さい。

組合は健康な印刷産業を創る為に今年度

①経営力向上教育

②人材育成教育

③マーケット開発教育

④企業継続に対する相談支援

⑤組合財政の基盤強化

以上の5つを重点に活動を行っていきます。印刷組合会館も愛知県印刷協同組合で作っていただき、来春には完成の予定です。

健康な印刷業とは、価格、過剰サービスで満足していただいていると思ってお客第一主義から、毎日毎日一緒に苦勞してくれている「社員第一主義」に一步進めた考え方に変えてみませんか。

社員が満足しない会社は潰れます。将来はありません。社会的役割も果たせません。

社員が満足してモチベーション高く働いてくれる会社こそ、業界こそ健康な業界ではないでしょうか。

組合に入ってよかったと組合員の皆さんに言っただけの事業活動を私達は一生懸命行っています。一緒に勉強しましょう。

是非ご参加ご利用、ご協力をお願い申し上げます。

KOMORI
Kando-Beyond Expectations

H-UV Innovative Curing System

ハイブリッドUVシステム

LITHRONE 330

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。

Made in Japan with state-of-the-art technologies

株式会社 小森コーポレーション 名古屋支店 〒454-0807 名古屋市中川区愛知町 4-6 Tel:052-363-5011 www.komori.com

■愛知県印刷工業組合／通常総代会



平成23年度スローガン

「組合員のために、印刷業界のためにお役に立つ」

健康な印刷産業にする【売上対経常利益率5%を目指す】／経営力向上の教育支援／人材育成の教育支援／マーケットの開発教育支援／企業存続に対する相談・支援／組合財政の基盤強化

■印刷会館竣工は来春1月中旬

平成23年度通常総代会は5月20日午後4時より名古屋観光ホテルにおいて、理事会に引き続き開催されました。

総代会司会は岡田邦義副理事長が務め、開催に先立ち、東日本大震災により被災された方々への黙祷が行われました。次いで、木野瀬吉孝副理事長が開会の辞を述べた後、高井昭弘理事長が挨拶に立ち、平成23年度総代会出席への礼を述べ、次のように挨拶しました。

「リーマンショックが起きて、新興国の高度成長に牽引される形で、少しずつ経済が回復に向かい、不況から抜け出してきたか、と思っていた矢先に東



挨拶する高井理事長

日本の大震災、そして、原発の事故により一気にまた奈落の底に突き落とされた、という感じがしております。我々の印刷業にとっても、3月という年度末という最も需要の多い大事なときに受けたこの災害は、大変大きなダメージを与えております。福島第一原発の事故、そして、中部電力浜岡原発の停止による電力不足など、大きな問題が横たわっております。しかし、被災地では懸命な復興作業が行われています。企業の回復見通しも少しずつ立ってはきております。さらに、供給体制が整ってくれば、復興事業は本格化し、日本経済も回復に向かっていくだろう、と思っています。

愛知県の印刷業界は、今年になってから数社の倒産がありました。大変悲しい現実が起きています。社員を悲しませ、そしてお客様を困らせるなど、多大な迷惑をかけております。原因は、安売りに始まった経営力のなさ、にあるのではないのでしょうか。何とか、幸せな事業継続ができないものか、と思うわけです。

昨年度、我々の工業組合は、健康な印刷産業を作る、それには、売上対経常利益率5%目指しましょう、ということのスローガンに、各種の事業を行ってきました。数々の勉強会、新入社員研修会など、

執行部でできることは積極的に行ってきました。ただ、これを利用していただけたかどうか、危惧しております。今年度もいろいろ計画をしています。もし利用していないようでしたら是非利用していただきたい。また、将来のグラフィックデザイナー育成のため行いましたポスターグランプリも成功裡に開催することができました。全印工連の組合員に限定したアドバイセンプログラムの特典価格での提供にあたっては、積極的に皆さんにお褒めした甲斐があり、たくさん組合員の方々にご参加いただきました。

印刷会館は耐震問題から、4階建ての建物に建替えをいたします。本日、古い建物の取り壊しにおけるお祓いを済ませました。7月には地鎮祭を行い、来春1年半ばには新しい印刷会館が竣工いたします。ご期待していただきたいと思っております」。

続いて議事に入り、司会者一任で、議長に岡戸裕明氏（中京プリント資）を選出。岡戸議長より総代会成立の確認がなされ、司会者より出席社数41名（うち本人出席24名、委任状17名）により総代会成立を報告、議案審議に入りました。

▼第1号議案：平成22年度事業報告および決算関係書類承認の件（報告：加藤専務理事）

平成22年度の事業報告および収支決算の報告が行われた後、監査報告を前崎弘光監事（昭和印刷株）が行い、承認されました。

▼第2号議案：平成23年度事業計画及び収支予算承認の件

事業計画基本方針を高井理事長、組織・官公需委員会事業を木野瀬副理事長、経営革新・環境委員会事業を細井俊男副理事長、マーケティング委員会事業を鳥原久資副理事長、共済・労務委員会事業を岡田副理事長よりそれぞれ説明が行われました。（事業計画については別項参照）

事業計画にかかわる収支予算については加藤専務理事が行い承認されました。

▼第3号議案：平成23年度経費の賦課及び徴収方法の決定の件（報告：加藤専務理事）

▼第4号議案：平成23年度常勤役員報酬承認の件（報告：加藤専務理事）

第3号議案、第4号議案ともに承認されました。

■お客様第一主義から社員第一主義に

総代会後半に移り、引き続き岡田副理事長の司会で、来賓出席者の紹介が行われた後、高井理事長が



来賓祝辞を述べる
中部経済産業局彦坂謙二課長



来賓祝辞を述べる
愛知県産業労働部杉浦健二次長

謝辞を兼ね、次のように挨拶しました。

「印刷業界の環境は決して楽観視できない状態です。しかしながら、私たちの印刷は、生活にはなくてはならない産業です。この印刷という仕事を通じて、社会に力強くお役に立っていきたい、と思っています。ご来賓の皆様方には一層のご指導をお願い申し上げます。

さて、私は、健康な印刷産業ということを申し上げてきました。健康な印刷産業を確立するためにも、そろそろ、『お客様第一主義から社員第一主義』に、一歩進めた考え方に方向転換をしなければなりません。私はそういう時代ではないかと思っています。印刷産業に携わっている従事者は、全国で30万人とも40万人ともいわれております。その家族も入れましたら相当な人数がこの業界で生活しております。印刷に携わる社員が満足をしなければ、産業は潰れます、将来もありません、ましてや社会的な役割も果たせません。今日、出席の皆さん方は業界のリーダーです。支部に帰られましたら、私の考えを皆さんに伝えていただき、そして、皆さんのご意見・ご指導をいただきたいと思っております」。

次いで、来賓祝辞に移り、中部経済産業局産業部流通・サービス産業課彦坂謙二課長、愛知県産業労働部杉浦健二産業労働部次長からお祝いの言葉が寄せられました。（挨拶要旨については来月号に掲載）。祝電披露の後、鳥原副理事長の閉会の辞で総代会を終えました。

総代会終了後、懇親会が開かれました。懇親会は、岡田副理事長の司会で、木野瀬副理事長が開会の挨拶を行い、塚本久愛知県議会議員（愛印工顧問）の祝辞と乾杯の発声で懇親会に入りました。約1時間半にわたり懇親と情報交換の輪を広げる中、細井副理事長の中締めでお開きとしました。

■平成23年度事業計画

基本方針／組織・官公需委員会事業
／経営革新・環境委員会事業／マーケ
ティング委員会事業／共済・労務委員
会事業／教育委員会事業

【基本方針】

リーマンショックに始まった不況も、ようやく景気回復が予感される状況になってきた矢先に、東日本大震災が東日本一帯を襲い、日本中に甚大な被害・影響がでており、一刻も早い復興が望まれるところです。

我々印刷業界においても、昨年は「電子書籍元年」といわれるなど環境が激変し、ご周知の通り2009年度の印刷産業出荷額は6兆3,205億円と激減し、急速に印刷市場が縮小しております。この状況下で、刻々と変わる経営環境に対応して生き残るためには、あらゆる努力が必要になってまいりました。今こそ業界が力をあわせ、高付加価値化による業界収益構造の改善を行い、収益拡大に結び付けなければなりません。

今年は、愛知県印刷工業組合も「組合員のために、印刷業界のためにお役に立つ」をスローガンに掲げ、今年度も「健康な印刷産業にする」、そのために「売上対経常利益率5%」を目指して、経営力向上の教育支援、人材育成の教育支援、マーケット開発教育支援、企業存続に対する相談・支援、組合財政の基盤強化を方針として、各種事業を行ってまいります。これらの活動を活かし、自社の発展と収益拡大に邁進していただければ幸いです。

また、もう一つの課題は、先人に残していただいた組合財産の再構築です。印刷会館を建て替え、今年度中に竣工、入居したいと考えております。

委員会事業もより一層の充実を図り、一人でも多くの組合員の方々に組合事業に参加していただけるよう、事業計画を立て、実施推進してまいります。

〈今年度の主な活動方針〉

- ・経営力のアップ(マーケティング、業態変革、生産性アップなどの教育セミナーの開催)
 - ・新入社員研修の実施
 - ・技能検定など資格試験の実施
 - ・従業員・家族合同レクリエーション大会、各種共済保険などの福利厚生事業の充実
 - ・組合の財政基盤強化のための取り組み
 - ・愛知県印刷会館の建設
 - ・学生を対象にしたポスターグランプリの開催
 - ・機関誌「あいちの印刷」による有益な情報の提供
- 以上のように、積極的に各委員会が活動し、また、情報を発信してまいります。

【組織・官公需委員会事業】

印刷業界は、日進月歩の目まぐるしい技術革新が続き、近年ではデジタル技術が全面的に導入され、印刷業の生産技術、生産方式、生産効率も大きな変革を遂げましたが、経済環境の激変・産業構造の変革が進んで、国の中小企業施策も個別企業の自立支援へと大きく方向を転換し、印刷情報産業として抜本的な対応を進められています。このような時にこそ組織の強化と組合員相互の交流が大切であると考えております。

組織の維持拡大もさることながら、それぞれの組合員企業が自社の強みを発揮し、適正な収益確保ができるような企業経営に必要な情報・資料を提供致します。また、組合の財政状況を考慮し、将来のあるべき姿を想定して、収益構造も含めた将来の組合のあり方を検討します。

官公需では、破壊的な低価格競争によるダンピングが繰り返され、適正な利潤を生み出すことが不可能な、低価格での落札が増えている現状を改善してまいります。本年度から、隣県の三重県においても最低制限価格制度が導入されます。また、宮城県では最低制限価格を全入札者の平均額の85%にするという、画期的な事例もあります。それらの事例を参考に、愛知県に対して、印刷物入札の最低制限価格制度導入を今年度も引き続き働きかけてまいります。また、電子入札時の積算書の添付の義務付けと併せて、実施を求めていきます。

更に、「メディア・ユニバーサルデザイン」の官公庁

オフィスに店舗に工場に、「LED照明」をご提案いたします。

私たちは、
地球にやさしい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。



株式会社 アクス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
紙営業本部 TEL.(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX.(052)220-5522
Home Page <http://www.axuas.jp> / E-mail info@axuas.jp

「LED照明器具」の販売を始めました。

「LED照明」は地球環境にやさしい照明です。
聞いてはいるがよく判らないという方のために、
本社1階にショールームを開設いたしました。

ぜひ一度、体験して下さい。

オフィス、店舗、倉庫、工場の照明をはじめ、
ディスプレイや電飾看板にも使えます。
必ずやお客様へのヒントがそこにあるはずですよ。

心よりお待ち申し上げております。
(紙営業本部 環境ソリューション事業部)

の取り組みを検証し、印刷業界が指導できるよう、組合員に対しての啓蒙活動を展開していきます。

A) 組織事業

①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供、②支部事業の積極的支援、③将来の組合のあり方、④「あいちの印刷」の継続発行、⑤組合ホームページによる情報提供、⑥各委員会の事業推進に関する組合へのより積極的な広報活動の推進、⑦愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な連携のもと新年互例会などの実施、⑧その他各事業委員会に属さない事業の実施。

B) 官公需対策事業

①全国都道府県の官公需対策実例の情報収集、②官公需要望書の作成、③印刷物のダンピング発注価格の見直しなどの要望。

【経営革新・環境委員会事業】

先進企業見学会、経営革新勉強会、また、環境に絡んで経営革新をされている事例などの情報発信も含めて、現在から未来に向けての各社の事業展開を考える機会を提供。前半は、昨年度に引き続き「ポスターグランプリ」を中心に活動し、それに併せて、「グリーンプリンティング認定工場」の取得の推進を始め、印刷産業としての地球温暖化対策を講じていきます。また、経営・環境をテーマにした各種セミナー、他委員会と連携を取りながらの「印刷寺子屋」の開催など、経営及び環境に関する各種情報の発信にも取り組んでいきます。

①経営革新セミナー及び環境セミナーの開催、②先進企業見学会の実施、③印刷寺子屋の開催、④ポスターグランプリの実施、⑤グリーンプリンティング（GP）認定制度の周知、⑥企業経営に関する各種情報の発信、⑦印刷産業における環境に関する各種情報の発信。

【共済・労務委員会事業】

組合員企業のニーズに応じた様々な保険を低価格で用意し、現在加入してみえます保険の見直しも含め、保険加入の推進を図っていきます。

毎年恒例の従業員・家族合同レクリエーション大会は、本年9月に、大河ドラマでも話題になっております「江」のふるさとを廻るぶどう狩りとさわやかウォーキングを兼ねた旅行を企画してまいります。

今年度も組合員の健康管理と組合員事業所の福利厚生にお役に立てるよう努力してまいります。

A) 共済事業

①生命共済制度（全日本印刷工業組合連合会共済センター）、②経営者退職功労金制度（同）、③災害補償共済（同）、④総合設備共済制度（同）、⑤医療共済制度（同）、⑥貯蓄共済保険（大同生命保険株）、⑦経営者保険（同）、⑧がん保険（医療サービス株）、⑨愛知火災共済（愛知火災共済協同組合）、⑩自動車事故見舞金制度（愛知県商工共済協同組合）、⑪中小企業PL保険制度（愛知県中小企業団体中央会）、⑫個人情報漏えい賠償責任保険（同）、⑬傷害共済（愛知県中小企業共済

●身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係）

開催日時	事業・行事、場所、備考	
6月25日(土) 9:30～ 11:00	事業・行事	印刷機予防保全セミナー 「印刷現場の予防保全～その事例と改善のポイント」「印刷現場の危機管理～地震・水害対策」
	ところ	ウインクあいち 901会議室
	講師	川名 茂樹氏 (株)小森コーポレーション専任課長 (KPM推進担当)
	参加費	無料(愛知県印刷工業組合 組合員)
8月27日(土) 13:00～ 16:30	事業・行事	技能検定 学科試験対策学習会
	ところ	ウインクあいち
	定員	1級：25人 2級：30人 ※詳細調整中
9月10日(土)	事業・行事	従業員・家族合同レクリエーション大会 長浜地区ウォーキングとアグリパーク 竜王でのぶどう狩り(日帰りバス旅行)
		※詳細調整中

●身近な催し物のお知らせ（関係団体）

開催日時	事業・行事、場所、備考	
6月17日(金) ～18日(土)	事業・行事	中部地区印刷協議会 23年度上期会議
	ところ	岐阜グランドホテル
		詳細調整中

協同組合)、⑭生命傷害共済(同)、⑮経営者医療共済(同)、⑯契約福利施設(中日典礼株、東海典礼株、株一柳葬具總本店)。

B) 労務事業

①従業員・家族合同レクリエーション大会の実施、②永年勤続優良従業員表彰の実施、③鉛・有機溶剤取扱者健康診断の実施、④労働関係法規、従業員の福利厚生に関する事項の周知、啓蒙。

【教育委員会事業】

印刷従事者のスキルアップを目指し、人材育成の教育支援を主目的とし、全組合員、従業員の皆様の資質向上及び人材育成と自己啓発を目的とした事業を実施します。

印刷技能検定は、昨年度に続き実技試験の全日程を(株)桜井グラフィックシステムズ岐阜工場において実施し、試験環境の平等性を図ります。全印工連教育委員会と連携した「アドバイセンプログラムセミナー」と「経営情報の見える化セミナー」の計画。また、印刷技能・営業環境の変化に伴い、企業経営の最重点課題である人材育成を取り入れた事業展開を目指してまいります。

①印刷技能検定オフセット印刷作業実技試験及び採点の実施、②印刷技能検定オフセット印刷作業学科試験対策学習会の開催、③教育セミナーの開催、④ジョブ・カード制度を活用した新入社員教育セミナーの開催、⑤アドバイセンプログラムのセミナーの開催、⑥経営情報の見える化セミナーの開催、⑦印刷寺小屋の開催、⑧印刷技術、従業員教育に関する情報の発信。



平成23年度5月期理事会は、5月20日午後3時から名古屋観光ホテルにおいて、平成23年度通常総代会に先立って行われました。

理事会は、加藤専務理事の司会で、冒頭、高井理事長が「本日は理事会の後、1年に一番大事な総代会が控えております。そして懇親会と続く長丁場ですが、よろしくをお願いします」との挨拶の後、規定により理事長が議長に就任。理事会出席者数30名により理事会の成立を報告した後、専務理事の議案説明に従い議事が進められました。（なお、上程された議案は全て承認されました）。

【議事内容要旨】

(1)組合員の加入・脱退の件

加入、脱退はなく、組合員総数は278社。

(2)平成23年度通常総代会提出議案の件

①平成22年度主要事業実績、②平成23年度主要事業計画(案)、③平成23年度執行部及び委員会編成図(案)について説明が行われました。（平成23年度執行部及び委員会編成図は次ページに掲載）。

(3)今後の行事予定

▼平成23年度通常総代会

日時：平成23年5月20日(金)、三役会14時、理事会15時、総代会16時、懇親会18時、場所：名古屋観光ホテル

▼第2回ポスターグランプリの件

募集要項、その他については13ページ参照。

▼平成23年度技能検定(教育委員会)

〈実技試験〉

日時：平成23年7月9日(土)、10日(日)、23日(土)、24日(日)
場所：(株)桜井グラフィックシステムズ岐阜工場（岐阜県美濃市）受験者数：1級14名／10社、2級18名／14社（定員32名）。

〈学科試験〉

日時：平成23年8月28日(日)午後 場所：未定 受験者数：1級13名／7社、2級12名／9社。

▼中部地区印刷協議会上期会議

日時：平成23年6月17日(金)～18日(土) 場所：岐阜県（詳細調整中）。

▼印刷機の予防保全セミナー(教育委員会)

日時：平成23年6月25日(土)9時30分～11時30分 場所：ウイंकあいち 講師：川名茂樹氏（(株)小森コーポレーション予防保全チーフアドバイザー） 参加費：組合員は無料 定員：160名。

▼技能検定学科試験対策学習会(教育委員会)

日時：平成23年8月27日(土)13時30分～16時30分 場所：ウイंकあいち 講師：1級クラス／古田正宏氏（1級技能士・(株)近藤印刷工場長）、2級クラス／成田祐司氏（1級技能士）

▼従業員・家族合同レクリエーション大会（共済・労務委員会）

日時：平成23年9月10日(土) 場所：長浜方面／「江」のふるさとを廻るぶどう狩りとさわやかウォーキング。（詳細は調整中）

▼優良従業員伝達式(共済・労務委員会)

日時：平成23年10月31日(月) 場所：調整中

▼平成24年新春印刷と関連業界新年互礼会（組織・官公需委員会）

日時：平成24年1月13日(金) 場所：名古屋東急ホテル

(4)報告事項

①東北地方太平洋沖地震災害義援金の件

最終申込数：665口／103社 3,325,000円。

②愛知県印刷会館建設の件

建物解体着手：平成23年5月24日、建設着工：平成23年7月上旬、竣工予定：平成24年1月中旬。

OLIVER496SD

大型多色SDシリーズ 第一弾



菊全判4色印刷機

オールインワン

最新自動化設備 完全装備

製品の詳細を公開することで、お客様の満足度を向上させます。

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
http://www.sakurai-gsl.co.jp

本社 〒125-0022 東京都江東区豊洲2-2-9
TEL: (03) 3643-1121 / FAX: (03) 3643-1128

中部営業所 〒501-3703 岐阜県美濃市2002
TEL: (0575) 35-0511 / FAX: (0575) 35-0581

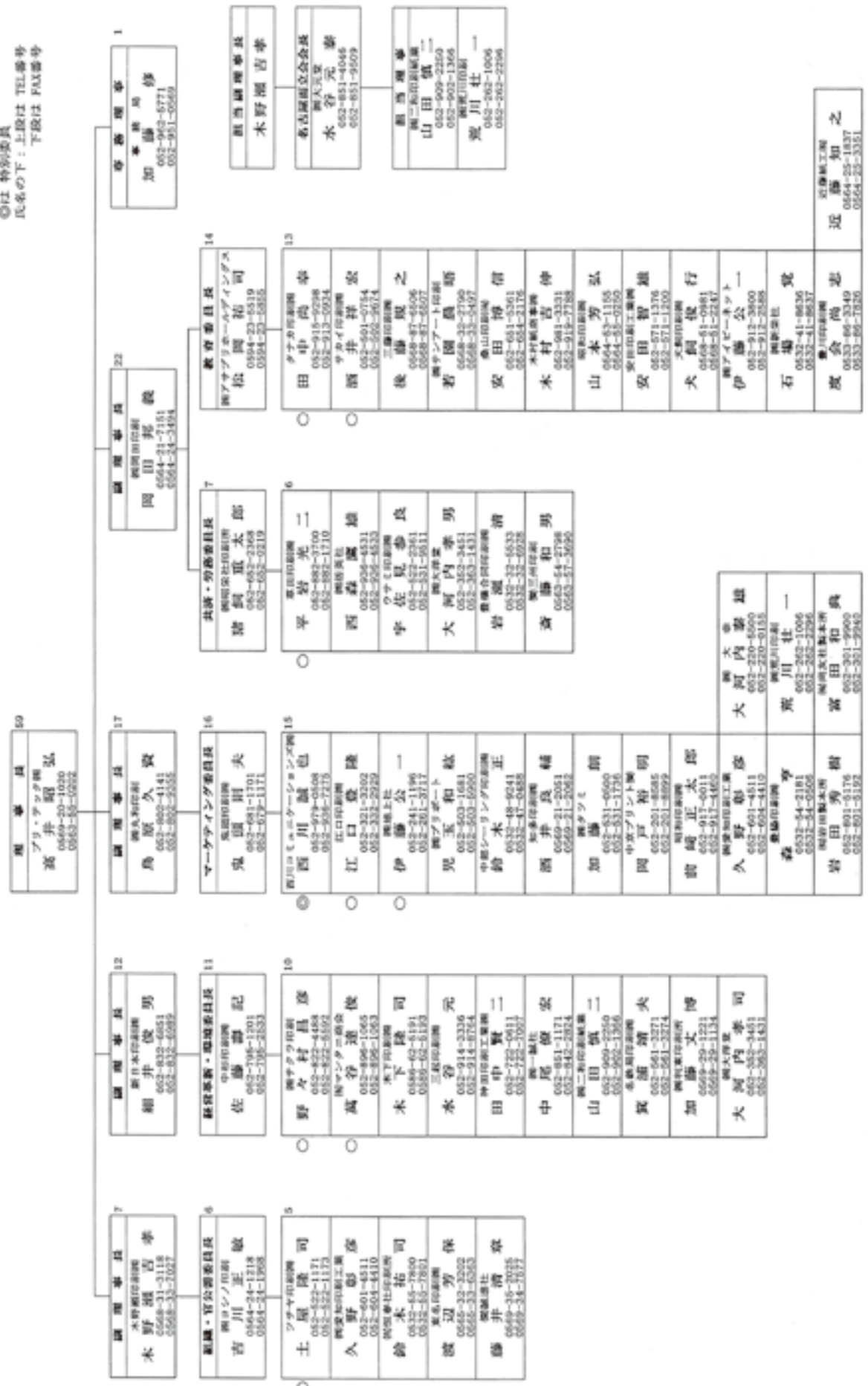
天竺営業所 〒539-0012 大阪府淀川区水都1-1-31
TEL: (06) 6309-6651 / FAX: (06) 6309-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-8
TEL: (092) 341-0570 / FAX: (092) 341-0570

岐阜工場 〒501-3703 岐阜県美濃市2002
TEL: (0575) 35-1260 / FAX: (0575) 35-3146

平成23年度 愛知県印刷工業組合執行部及び委員会編制図

(注) ○は 副委員長
◎は 特別委員
氏名の下：上段は TEL番号
下段は FAX番号



■愛知県印刷工業組合緊急メッセージ
大震災後の印刷経営危機対策

「緊急時に見直そう、経営・財務」
計画と実態のチェックで安心経営を！

高井 昭弘
愛知県印刷工業組合理事長

【印刷市場の見直しと自社の位置付け】

大変な震災が起き、市場の状況が大きく変わっていく可能性がある。そのために印刷市場の見直しをしていただきたい。そして、自社の位置付けを、製造業なのか、情報サービス業なのか、はっきりさせるべきである。

印刷業の最大の課題・課題は、同質競争をしている点である。多くの経営者は、自ら進むべき方向を決定せずに、他社との横並びの同じ分野で、同じ経営資源を注入し競争をしている。そのために、設備過剰をおこし価格競争に陥り、そのあげく消耗戦をしている、というのが現状である。

【事業戦略の見直し】

自社の強み、固有技術だとかノウハウというものを、いかに市場マーケット(お客さん)に挿入していくか、これが経営者の大事な仕事になる。自分のところの強みノウハウを、どのマーケットにつき込んでいけば利益が出るのか、こうしたことを良く考えて、今後仕事をしていかななくてはならない。つまり、自社の強みと市場の組合わせが、売上と利益を上げる可能性があるからである。

同じ同質業者で他社と同じような設備をして、あそこが入れたから自分のところも入れるといった設備投資は、今、大きな不利益を招いている。これからはそうではなくて、自分のところの強みノウハウというものと、マーケットとお客様とをどのように組合わせていかなければいけないか、を考えていただきたい。これが、自社の位置付けであり、事業戦略の見直しではないかと思う。

【収益構造の見直し】

収益構造の見直しでは、「利益計画検討表」を絶対作るべきだと思う。強い財務体質というのは安定的な黒字体質を作って行く。それには収益構造の見直しをしていかななくてはいけない。そうすると、利益計画検討表が絶

対必要になるわけである。

それから今ひとつには、受注されている仕事の価格の見直しがある。この価格は、皆さんの会社で、例えば、デザインは外注、印刷も外注、製本も外注、紙はよそから買う、こうした会社はわかりやすい。ところが、社内生産されていると工程が多くなる。これが多ければ多いほど、なかなか原価が掴みにくのが現状である。

他所でやると高くつくので自分のところでやる、社内生産だから安くできる、冗談ではありません。そんな簡単なことではありません。やはり、一つ一つの案件、今日Aというお客さんからいただいた仕事、これの見積もりが本当に正しいのかどうかということを、きめ細かくチェックしていかなくてはいけない。そして、それは利益が上がっているかどうか、はっきり見える化していく必要がある。前回の値段がいくらだったから今回の値段はいくら、というのがほとんどではないか。前回は、どのような条件でこの値段になったのか、必ず毎回見積もりをして、見える化していただきたい。とはいっても、なかなか見える化がしづらいものがある。名刺1箱の値段と10箱では値段はぜんぜん違って来る。そうした仕事がいっぱいある、ということである。

なかなか案件ごとに見える化することは難しいが、会社には各部門がある。営業、生産管理、出力、印刷、仕上げ、その他いろいろある。いろいろな部門があるが、これらそれぞれの部門ごとに試算表を作っていただきたい。これはそれほど難しい問題ではありません。中には、生産管理などは加工しないから、試算表を作ってもいつも赤字ではないか、ということになるが、それでもいいわけで、どれだけ赤字が出ているか、ということを知ることの意味があり、そのために行なうわけである。例えば、1億の売上の会社で管理部門が200万赤字がでたと

御社の印刷工場になります

制作から印刷・製本・発送まで自社一貫体制

- ◎カラーもモノクロもページもの印刷得意です
- ◎厚紙パッケージ菊全4色印刷始めました
-0.04mmの薄紙から0.8mmまでの厚紙まで-
- ◎菊全シルバーマスターでのページもの印刷もできます

 **大日印刷株式会社**

☎0564-62-8461(代)

幸田工場 額田郡幸田町大字坂崎字石ノ塔46-1 FAX(0564)62-8463

<http://www.p-dainichi.com> E-mail:mail@p-dainichi.com

紙でご愛顧50年

印刷用紙専門商社

 **メイカミ**

名古屋紙商事株式会社

社長 長谷川 志

名古屋市区主税町4-83 〒461-0018
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418

豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
TEL (0568) 28-2049

すれば、2%確実に管理費用がかかっていることがはっきりする。だったら、2%ずつ管理費用を見積もりの中に入れていかなければいけない。

工程別に利益管理をきちんとするべきだと申し上げたい。

【財務管理】

財務管理も重要である。まず、売掛金の管理である。知らないうちに売掛金が増え、振込みだったものがいつのまにか手形になっている場合がある。やけに手形が増えてきた、売掛金が増えてきたということがあるから、必ず売掛金の管理というものはきちんとすべきである。

また、資金繰りの先行管理においては、資金繰りは非常に大事である。最近、行き詰ってしまった会社の中に、前日は大丈夫だと思っていたところが、翌朝になってみたら駄目だった、という会社もある。それはまさに資金繰りの失敗である。短期間であれば、会社は赤字でも倒産しません。しかし、資金繰りを間違えると、黒字でも倒産してしまう。常に気を付けてみていないといけないのが資金繰りである。

資金繰りのためにも、利益計画検討表を作っていたきたい。計画的な経営を銀行に示すことは、仮にダウンしても支援してくれるからである。ところが、急に売上が下がり資金繰りが悪くなったから、お金を貸してくれ、支援してくれ、と、突然申し込んでも、支援はしてくれません。そうした意味からも、自分のところの資金繰り、売り掛け管理など、きちんとしておれば黒字倒産ということはありえないということである。

どうしても悪いときは資産と負債をスリムにする。大体、悪い会社を再建するとき、最初に何をするかというと、資産を売却することから始める。そして、負債を返却する。資産と負債の両方をスリムにするわけである。例えば、ゴルフの会員券、持っただけでも仕方がないので売却する。それが仮に50万円でも売って銀行に返す。資産と負債をスリムにすることが大事だということをお願いしたい。

【利益計画検討表の作成方法】

今回のように震災がおきた、となると、震災で売上がダウンし、材料が上がる可能性がある。こうした見方をしたとき、利益計画検討表を作り直したら、とんでもない赤字になってしまった、これではいかん、ということ

で、何か手を打たなくては、ということになる。それもこの計画表を作ったから行なえることで、作らなかったらわからない。是非、利益計画検討表を作っていたきたい。

利益計画表を作るには、まず、利益目標を決めることである。利益目標を立ててみると、如何に利益を上げることが難しいかを痛感する。端的な話し、利益ゼロの会社であれば、5%値上げをすれば利益が5%になる。5%値下げをしたらマイナス5%の赤字になる。如何に安売りをしたら駄目なのかがよくわかる。

私たちは売上を作るために努力をしているのではない。利益を上げるために努力をしているのである。そのための方法として、まずは利益目標を作る。売上はいくらでもいいので、まずは利益目標をきちんと立てる。その目安は、とりあえず5%を目指す。それ以上いっている方は10%目指す。社員が少なく、売上の少ない会社であったら、社員1人当たり100万円の利益目標にしたい。

どのようにして出すかということになると、前年の固定費を参考に、新年度の固定費を見直し決める。例えば、人件費、社員を増やすのか昇給を何%にするのか、賞与はどれほど払うのか、こうしたものをきちんと計算する。また、諸経費、ガソリンが上がるだろうから、何%経費が上がるだろう、設備投資をするのであれば、減価償却が増えてくる、そういうものを読んでいく。そして固定費を決める。また、変動費も見直さなければならない。材料が値上がりするのか、値下がりするのかを読む。外注費も内製化により下げられるのか、または、仕事内容が変わってきて外注費が増えるのか、そうしたものも見直していかなければならない。

そして、利益目標、固定費、変動費(材料費、外注費)の見直しができたら、利益計画検討表で試算シュミレーションを行う。

【試算シュミレーション】

試算には、①目標利益を達成するための試算、②売上が3%、5%、10%と上昇した場合の試算、③売上が3%、5%、10%と下降した場合の試算、④変動費が上昇した場合の試算、⑤変動費が下降した場合の試算などを行う。

売上が下がる、材料費が上がると利益は非常に厳しくなることがよくわかる。何種類ものケースを想定して、何種類もの利益を試算する。難しい問題ではありませんから、これをしっかりやっていただきたい。楽しくもあり悩みもでてくる。

とにかく利益を上げなくてはならない。利益を上げるためには、加工高を上げる。加工高を上げるためには売上がいる、という順番である。売上は重要ではない、利益が大切である。利益さえ上がっておれば、売上はいくらでもいい。まず、利益目標を立てて経営活動を行うことが一番大事である。

何種類か行なった試算表の中から、来年度はこの目標

お役に立てる印刷機材の総合商社

創業1889年の盛功社は2009年、120周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をばげみとして新たな未来へ

- 印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
- DTP関連機 ●その他印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280

利益計画検討表

項 目	目 標	実績	試算 1	試算 2	試算 3	試算 4	試算 5
売 上 高		1,000,000	100%				
売 上 費		480,000	48.0%				
粗 利 益		520,000	52.0%				
(人 件 費)		220,000	22.0%				
(給 費)		185,000	18.5%				
(減価償却費)		30,000	3.0%				
(支払利息等)		10,000	1.0%				
(△繰上入)		▲5,000	▲0.5%				
固定費計		470,000	47.0%				
経営利益		50,000	5.0%				
人 員		50.0名					
一人当たり売上高		20,000					
一人当たり加工高		10,400					
一人当たり経営利益		1,000					
労働分配率		51.9%					
損益分岐点		903,846					
仕入 原材料		300,000	30.0%				
仕入 労務費		180,000	18.0%				
経営安全率		110.63%					

$$\text{売 上} = \frac{\text{固定費} + \text{利益}}{\text{固定費率} + \text{利益率}}$$

$$\text{経営安全率} = \frac{\text{売 上}}{\text{損益分岐点}}$$

$$\text{損益分岐点} = \frac{\text{固定費}}{\text{粗利益率}}$$

でいく、ということを決めていただく。勿論、それは実現可能なものでなくてはならない。最も実現可能で挑戦的な試算を選び、利益計画を決める。利益目標を達成するためには、経営方針を作ることも大事である。目標が決まったら社員に発表し、銀行にも計画書を提出するのがベターである。これを見せるだけでも銀行に対する信用が上がるからである。

計画は四半期ごとに見直し（チェック）をきちっと行う。計画より悪化してしまったら固定費をどうやって削るかを必死になって検討し、少しでもいい方向に行くように見直さなくてはならない。それから銀行にも早めに報告し、今年は震災が起きたために売上がダウンする、材料費が上がるかもしれない、だからどうも今の状態でいくと厳しい、最終的にはここまで落ち込んでしまう可能性がある、そのときはよろしくお願ひします、というようなことを早め早めに手を打っておくべきである。

この計画と実態をチェックしておく、1年間安心して経営ができる。自分が読んだ方向が、良い方向か悪い方向か、どちらかに行くわけで、計画通りに行くかどうか

か、いずれにしても手を打つことができるので、安心して経営ができることになる。

【経営計画書】

経営には「経営計画書」というものが必要になる。経営計画書には、経営理念、経営方針、経営目標を立てる。

例えば、経営理念では、「我が社の経営理念として、①我が社は社会に役立つ仕事をし、企業人としての役割を果たす、②我々社員及び仲間が幸せになる」など、会社の理念を誰でもわかりやすく、作ることが大切である。一方、経営方針では、「経営の方針、品質の方針、環境の方針、個人情報保護方針」など、はっきり明示させ、今年はこの方針で行く、と打出す。経営目標では、「利益目標、品質目標、環境目標」など、企業として進むべき目標をしっかりと立てる。

利益計画検討表は、今まで申し上げてきた通りで、「利益目標、加工高目標、売上目標」などを作成する。

いずれにしても、今後情勢がどのように推移していくか配慮し、早めに手を打ちながら計画的な経営を進め、企業の安定経営に努めていただきたい。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒461-0025 愛知県名古屋市中区徳川1-901 サンエース徳川ビル1階 Tel: 052-979-7451

www.toyoink.co.jp

愛知県印刷工業組合・愛知県印刷協同組合・岐阜県印刷工業組合・三重県印刷工業組合

第2回ポスターグランプリ 募集要項



愛知県印刷工業組合・愛知県印刷協同組合・岐阜県印刷工業組合・三重県印刷工業組合では、第2回ポスターグランプリコンペティションを実施いたします。将来のグラフィックデザイン界を担う学生、生徒がその能力を伸ばす場として活用していただくとともに、若い感性による印刷産業界とデザイン関連業界の発展に資するものです。



作品規定

対 象 / ポスター

テ ー マ / まちの魅力を伝えよう!

東海3県の郷土・歴史・観光・産業振興等、地域活性化に関するもの。まちの魅力を伝えるビジュアル、キャッチコピーを含む作品を募集します。

応募資格 / 個人を対象とします。

愛知県、岐阜県、三重県在住、または同3県内の大学(大学院、短期大学を含む)、専門学校、高等学校(高等専門学校を含む)に在籍している学生・生徒

応募部門 / ●大学生・専門学校生の部 ●高校生の部

応募作品 / 未発表の作品、一人1点・印刷可能なものに限り、手書き又は電磁媒体(CG)によるもの・色彩表現は自由

サイ ズ / ●大学生・専門学校生の部 / B1判・縦型・発泡バネル仕立て ●高校生の部 / B2判・縦型・発泡バネル仕立て

出 品 料 / 無料

展 出 / 応募用紙に所属学校名、氏名、作品のポイント等必要事項を記入し、作品の裏面右上に貼付して提出してください(送付、持込みのいずれでも可)。なお、入賞作品についてはデータの提出(CD-ROM)をお願いする場合があります。
※応募作品は原則として返却いたしません。
※応募作品に関する著作権は応募者に属しますが、ポスターグランプリに関する広報・記録に使用する権利は主催者に帰属します。

応募期間 / 平成23年8月22日(月)～平成23年9月5日(月) 必着

授賞賞と副賞

グランプリ(最優秀賞) / 1名(賞金10万円)

優秀賞 / 各部門3名以内(賞金2万円)

中部経済産業局長賞・愛知県知事賞・岐阜県知事賞・三重県知事賞・名古屋市長賞・愛知県教育委員会賞・岐阜県教育委員会賞・三重県教育委員会賞・名古屋市教育委員会賞・中日新聞社賞・中部デザイン団体協議会賞・全日本印刷工業組合連合会会長賞・愛知県印刷工業組合理事長賞・岐阜県印刷工業組合理事長賞・三重県印刷工業組合理事長賞 / 各1名(Web Money 5千円)

協賛会社賞 / 若干名(Web Money 5千円)

※上記各賞の他、入賞作品(若干数)を展出します。

※上記副賞の他、入賞・入選者に「入賞・入選作品集」を贈呈します。



審査

主な審査基準 / (1)テーマを的確に表現していること (2)キャッチコピーを含めてポスター機能としてのメッセージ性に優れていること (3)斬新な発想とアイデアにより独自のオリジナリティを有すること
以上を中心に、総合的に勘案し審査する。

審査委員長 / 高北幸矢 [名古屋造形大学 学長]

審査委員 / 落合紀文 [名古屋芸術大学 教授]

新原春二 [新家デザイン室 代表]

山崎 晃 [(株)山崎デザイン事務所 代表]

安藤雄市 [(株)アド・パブリシティ 代表]

高井昭弘 [愛知県印刷工業組合 理事長]

四橋英児 [岐阜県印刷工業組合 理事長]

塚本直也 [三重県印刷工業組合 理事長]

福井俊男 [愛知県印刷工業組合 副理事長]

入賞・入選発表 / 平成23年9月下旬

※入賞・入選者本人(希望により在籍学校)に通知するとともに、愛知・岐阜・三重の各県印刷工業組合ホームページ及び組合広報誌に掲載します。

※入賞・入選作品は「入賞・入選作品集」で展示します。

入賞・入選作品展【第2回ポスターグランプリ展】

日 程 / 平成23年11月1日(火)～6日(日)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

会 場 / 愛知県美術館ギャラリー

展示室A(愛知県芸術文化センター8階)

名古屋市東区東桜1-13-2 TEL/052-971-5511

入賞者表彰式

日 程 / 平成23年11月3日(木・祝) 午前10時30分開会

会 場 / 愛知県芸術文化センター アートスペースA(12階)

名古屋市東区東桜1-13-2 TEL/052-971-5511

応募・問い合わせ先

愛知県印刷工業組合内 ポスターグランプリ係

〒461-0001 名古屋市東区東1-20-12

TEL/052-962-5771 FAX/052-951-0569

e-mail/jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

愛知県印刷工業組合

http://www.ai-in-ko.or.jp

岐阜県印刷工業組合

http://www.gifukeninsatsukogyokumiai.jp

三重県印刷工業組合

http://www.mie-pia.or.jp



KONICA MINOLTA

コニカミノルタに全てお任せください。

The essentials of imaging



Digital Consensus Premium
Ultimate Edition

folbard AQUA



bizhub PRESS C7000



BLUE EARTH

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 デジタルイメージング事業部 中部営業部 〒460-0008 名古屋市東区東2-9-15 三井住友海上ビル11F TEL 052-229-4024(代)

■愛知県からのお知らせ

東北地方太平洋沖地震による 中小企業への資金繰り

愛知県では、平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震による災害の影響（間接的影響を含む）を受け、売上高が減少している中小企業の方々の資金繰りを支援するため、平成23年3月17日から、県融資制度「経済対策特別資金（経済環境適応資金）」の融資条件を緩和している。

【県融資制度「経済対策特別資金（経済環境適応資金）」の拡充内容】

(1)融資条件 〈改正前〉最近3ヶ月間の月平均売上高総利益額（粗利益）が、前年同期又は2年前同期に比べ3%以上減少していること。
〈改正後〉以下のいずれかに該当する中小企業者。

- ・最近3ヶ月間の月平均売上高総利益額（粗利益）が、前年同期比又は2年前同期に比べ3%以上減少していること。
- ・東北地方太平洋沖地震による災害の影響を直接的に又は間接的に受け、直近1ヶ月の売上高又は売上高総利益額（以下、売上高など）が、前年同月又は2年前同月の売上高などに比べ減少していること。

(2)融資限度額 1億円。

(3)資金使途 運転資金・設備資金。

(4)融資期間・利率 設備・運転／3年（年1.5%）、設備・運転／5年（年1.6%）、設備・運転／7年（年1.7%）、設備／10年（年1.8%）。

(5)その他 保証料率0.37%～1.74%（一般の信用保証料率に比べて0.19%～0.07%の優遇）。無担保信用保証枠は通常8,000万円。ただし、経済対策特別資金においては、愛知県信用保証協会が取扱い可能と判断した場合、1億2,000万円まで無担保で補償が受けられる。

(6)申込先 県融資制度取扱い金融機関。

(7)実施期間 平成23年3月17日(木)から平成23年9月30日(金)まで。

(8)問合せ先 愛知県産業労働部中小企業金融課融資グループ

TEL 052 (954) 6333



〈講演内容と講師〉

「用紙供給の現状と短期見通しについて」長谷川志名古屋洋紙同業会副理事長

「インキ供給の現状と短期見通しについて」田中欣久東洋インキ(株)インキ販売本部本部長

「今後1～2年間のリスク・予想危機」松岡祐司愛知県印刷工業組合教育委員長

「危機の経営管理、緊急時に見直そう、経営・財務」高井昭弘愛知県印刷工業組合理事長

誌面の都合で、高井理事長の講演内容のみ紹介。

事務局だより

■新緑の季節になり、すがすがしい日が続いております。ご案内のように、まもなく印刷会館の建設が始まります。大変ご不便をおかけいたしますが、しばらくの間ご容赦ください。7月上旬に着工し、来年1月中旬には完成予定です。それまで愛知県製本会館での業務になります。住所、電話、FAXは下記になりますので、お間違いのないようお願いいたします。

■愛知県印刷工業組合緊急メッセージ「大震災後の印刷経営危機対策」開く

愛印工組では、4月27日ウイנקあいち（愛知県産業労働センター）において、「大震災後の印刷経営危機対策」をテーマに、緊急メッセージを開催した。

これは、3月11日におきた東日本大震災を受けて開かれたもので、震災後懸念されている印刷用紙とインキ供給の現状と見通し、また、経営面から、印刷業の今後の予想、緊急時における経営管理など、震災後の対策についてどのように対応すべきか、緊急メッセージが発せられた。

未曾有の大震災に遭遇し、他人事とは思えない危機感があり関心も高く、100名以上の聴講者が参加した。

あいちの印刷

No.475

平成23年6月10日発行

発行人 高井昭弘
編集 組織・官公需委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〈仮移転先〉 愛知県製本会館5階
〒461-0005 名古屋市東区東桜2-9-22
TEL (052) 508-5201
FAX (052) 979-5366

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp